



破壊されたワルシャワ（旧市街一帯）

出典 M.Swierczyński/ Destroyed Warsaw, capital of Poland, January 1945 - version 2/ Wikimedia Commons



現在のワルシャワ旧市街

出典 Adrian Grycuk/ Plac Zamkowy w Warszawie widziany z wieży kościoła św. Anny/ Wikimedia Commons

ワルシャワとマリウポリ

廃墟の街、闘争の街、希望の街

ロシアの侵攻によるウクライナでの戦争は、甚大な被害をもたらしています。平和が戻った後のウクライナの復興を願い、破壊されたウクライナのマリウポリと第二次世界大戦時のポーランドのワルシャワを比較する写真（2022年ポーランドで制作。2023年2月駐日ポーランド共和国大使館、6月京都で展示。）と、抵抗し廃墟となったワルシャワの街の戦後復興を振り返る展示を行います。セミナーでは、侵攻後のウクライナの現状と戦争終結後の課題を考え、復興への希望を展望します。



「ワルシャワとマリウポリ」展示パネルの1枚

開催期間 2023年 11月7日 火 ▶ 11月17日 金 10:30～17:30
(令和5年) ※11月17日は15:00終了 (土・日・祝 休館)

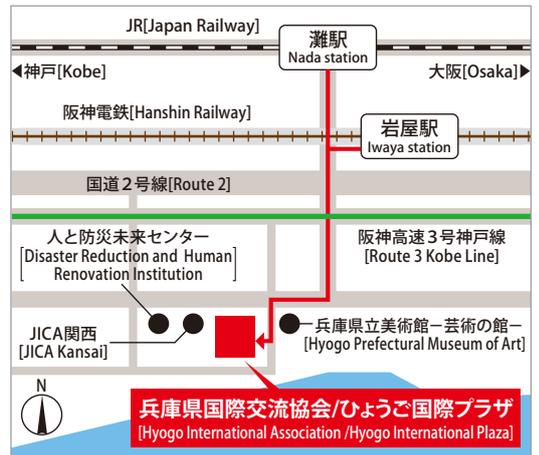
入場無料

開催場所 (公財) 兵庫県国際交流協会
ひょうご国際プラザ交流ギャラリー

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 (国際健康開発センタービル2F)

主催：日本ポーランド協会関西センター 協力：ポーランド広報文化センター
共催：(公財) 兵庫県国際交流協会 後援：在日ウクライナ大使館

お問い合わせ先：(公財) 兵庫県国際交流協会 企画広報課
TEL:078-230-3267 (平日9:00～17:30)
<https://www.hyogo-ip.or.jp/>



ワルシャワとマリウポリーウクライナ戦後復興の課題と展望

日時：令和5年11月9日(木) 14:00～15:30
場所：国際健康開発センター 2階 201会議室
講師：岡部芳彦 (神戸学院大学教授/ウクライナ研究会会長)
藤井和夫 (関西学院大学名誉教授/日本ポーランド協会関西センター代表)

参加無料・要予約

定員60名

右記QRコードよりお申込みください▶



「私たちは「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献します」